


















〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション	
				純正部品手配	取付キット類				注意事項
					型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		
アクティブスタイル H27/9～現在	LA250S系 LA260S系	ワイド2D窓口付車	オーディオレス車 注1	[8型] 必要注4	RD-Y101DK	 注5	5,000円	注6,7,8	※商品別の対応状況等の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。
				[W2D]	KJ-D203DK④	 注9	6,000円	注10	
				[2D]	KJ-D83D④	 注12	4,500円	注13,14	
				[8型] 必要注4	RD-Y101DK	 注5	5,000円	注6,7,8	
				[W2D]	RD-Y101DK	 注5	5,000円	注6,7,15,16	
スポーツ H27/10～現在		D.OPのワイド2Dナビ/オーディオ、1DINオーディオ付車	[8型] 必要注4	RD-Y101DK	 注5	5,000円	注6,7,8	純正カメラ接続アダプター(注19) (パノラマモニター用カメラ対応) ●KK-D501BA⑧ 13,000円 純正バックカメラ接続アダプター(注20) ●KK-D301BA⑧ 7,000円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注20) ●RD-D101BC 4,500円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注21) ●KK-D302BC 3,000円	
			[W2D]	RD-Y101DK	 注5	5,000円	注6,7,15,16		
			[2D]	KJ-D83D④	 注12	4,500円	注13,17,18		
		D.OPの8インチナビ付車 注2	[8型]	RD-Y101DK	 注5	5,000円	注6,7,8		
		M.OPのナビ付車 注3					未調査		

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケットなし)です。
- (注2) H28/11に設定されたディーラーオプションの「8インチナビパネルセット」または「8インチハイエンドナビパネルセット」を使用して、ディーラーオプションの8インチナビが装着されている場合(H28/11以前に設定されていた8インチメモリーナビゲーション付車は未確認のため除きます)。なお、8インチモデル用部品を使用しているため、標準モデルとワイドモデルの商品は取付不可。但し、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります(その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください)。
- (注3) H27/9～H29/10車にメーカーオプション設定のスマートフォン連携メモリーナビゲーションシステム付車の場合で、未調査で取付可否は不明です。
- (注4) H28/11に設定されたディーラーオプションの「8インチナビパネルセット」または「8インチハイエンドナビパネルセット」の購入が必要です。
- (注5) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注6) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(HFC)は使用しません。
- (注7) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注8) ディーラーオプションの「8インチナビパネル」または「8インチハイエンドナビパネル」と一体の操作スイッチ類は使用できません。
- (注9) KJ-D203DK④にはブラケット、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、ネジ類等が同梱されています。
- (注10) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブル(20P)等を付属しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)を取付ける場合、別売のKJ-Y101SC④は不要です。また、取付キットは同梱のブラケットのみの使用となりますので、KJ-D203DK④の代わりに、KJ-D83D④(希望小売価格4,500円、税別)の使用を推奨します。
- (注11) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201ST⑧(希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC④(希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況等の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。但し、KK-D301BA⑧やRD-D101BC、KK-D501BA⑧、KK-D302BC⑧が利用できる場合は不要です。
- (注12) KJ-D83D④にはブラケット、パネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号号を取出すためのコネクタ(5P)、ネジ類等が同梱されています。また、同梱ブラケットには、ワイドモデル、標準モデルがそれぞれ適した取付位置となるようにネジ穴が用意されています。
- (注13) 車両によって、クラスター窓裏側左右のリップ(4ヶ所)に取付キットに同梱のパネル(L、R)が当たる場合は、リップの切取加工が必要となります。
- (注14) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口専用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注15) 純正ブラケットのステレオ取付用の穴は長穴になっており、ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)はステレオ本体が最も奥寄りの位置となるように取付けます(ステレオ本体を手前寄りに取付けると、クラスター窓裏側に当たります)。
- (注16) 電源ケーブル類を付属しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。
- (注17) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、純正ブラケットおよび商品に付属のワイド2D窓口専用パネルと配線キット KY-10P⑧(希望小売価格1,500円、税別)を使用して取付けることも可能です。なお、純正ブラケットを使用する場合は、ステレオ取付用の長穴の最も奥寄りの位置となるように、本体のT穴を使用して取付けます(ステレオ本体を手前寄りに取付けると、クラスター窓裏側に当たります)。
- (注18) 純正ブラケットの下端には取付穴が片側1点しかなく、1D+1Dの取付けはできないため、KJ-D83D④を使用する必要があります。その他の商品の取付けについても、専用ブラケット等を同梱しているKJ-D83D④の使用をお奨めします……2Dサイズ一体機の取付けについては、純正ブラケット、純正取付パネルと配線キット KY-10P⑧(希望小売価格1,500円)を使用して取付けることも可能です。その場合、純正ブラケットのステレオ取付用の穴は長穴になっており、標準モデル(フェイス幅180mmの商品)は長穴の中心位置で取付けます(ステレオ本体を手前寄りに取付けると、クラスター窓裏側に当たります)。
- (注19) パノラマモニター対応純正ナビ装着アップグレードバック付車、およびパノラマモニター対応カメラ付車の場合、そのままではパノラマモニター用カメラの映像を本体のモニターに表示することはできません。別売の純正カメラ接続アダプター KK-D501BA⑧(希望小売価格13,000円、税別)では、パノラマモニター用カメラの映像をRCA端子で出力することが可能となります。なお、ステアリングリモコンケーブルが同梱されているため、注11のKJ-Y101SC④は不要で、取付キット等に同梱されているステアリングリモコンケーブル(20P)は使用しません。
- (注20) 純正ナビ装着アップグレードバック付車(パノラマモニター対応カメラ付車を除く)の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-D301BA⑧(希望小売価格7,000円、税別)ではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル RD-D101BC(希望小売価格4,500円、税別)ではサイバーナビの2018年モデル(AVIC-CL902/CW902等)、2017年モデル(AVIC-CL901/CW901等)、2016年モデル(AVIC-CL900/CW900等)に接続できる端子形状で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、これらを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注11のKJ-Y101SC④は不要で、取付キット等に同梱されているステアリングリモコンケーブル(20P)は使用しません。また、KK-Y201ST⑧との同時使用はできません。
- (注21) ディーラーオプションのステアリング連動ガイド線表示キット装着車(H28/12以降車に設定)では、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル KK-D302BC⑧(希望小売価格3,000円、税別)使用で、RCA端子でバックカメラの映像を出力することが可能となります(この場合、注20のKK-D301BA⑧の購入は不要となります)。なお、KK-D302BC⑧を使用する際は、ステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注11のKJ-Y101SC④は不要で、取付キット等に同梱されているステアリングリモコンケーブル(20P)は使用しません。また、KK-Y201ST⑧との同時使用はできません。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ				ユニットタイプ				サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1630S F1740S F1740	TS-C1630S C1630S F1640S F1640	TS-F1040S F1040						TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
5ドア	Fドア		×	×	◎①	×															
	インナーバッフル	②	×	×	回													×	×		
	Rドア	③	×	×	◎①														×		
	インナーバッフル	②③	×	×	回														×		

注記

※H27/9～現在車のアクティバの2WD車のラゲッジルームには「TS-WX610A」の取付けが可能です(注⑤参照)。  
 ① 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。  
 ② インナーバッフルUD-K719 (希望小売価格18,000円、税別、2個1組) / UD-K619 (希望小売価格9,000円、税別、2個1組) の使用が可 (但し、UD-K719は品薄につき、在庫切れになる場合があります)。  
 ③ 純正リアスピーカーなし車の場合も取付可。  
 ④ リアピラー部トリムに取付け自体は可能ですが、後席乗員のヘッドクリアランスがとれないため取付不可 (メーカーオプションのSRSカーテンシールドエアバッグ付車は、エアバッグの作動範囲にも入ります)。  
 ⑤ アクティバの2WD車の場合に取付可で、全車スペアタイヤの設定はありませんが、ラゲッジルームのラゲッジアンダーボックスを外すと床部の鉄板にスペアタイヤ取付用のネジ穴 (M8) があり、そのネジ穴を利用して取付けます (ラゲッジアンダーボックスは使用できなくなりますので、工具類の移設が必要です)。但し、フロアボードとスピーカーの間に約90mmの隙間があくため、別途保持部材が必要です。取付けに使用する付属品:①、④、⑤、⑪、⑬、⑭、⑮、⑰～⑲。なお、アクティバの4WD車、およびスタイル、スポーツについては未調査で取付可否は不明です。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☑	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
⊙	取付可 (鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。